

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年1月21日)

- 平成28年鳥取県警察運営指針及び重点目標について 1
(警務部警務課)
- 平成27年中の交通事故発生状況等について 2
(交通部交通企画課)

警 察 本 部

11
C

平成28年鳥取県警察運営指針及び重点目標について

平成28年1月21日
警察本部
(警務部警務課)

平成28年における警察の大綱方針である鳥取県警察運営指針及び治安向上のために取り組むべき警察活動の方向性を示す重点目標を次のとおり策定した。

策定した運営指針、重点目標等については、各所属の執務室等に掲示するほか、全職員に名刺大のラミネート加工されたカードを配付して周知させるとともに、各種教養の機会等を捉えて、組織全体への浸透を図り、引き続き、県民の期待にこたえる警察活動を強力に推進する。

【運営指針】

県民の期待にこたえる警察 ～安全で安心な鳥取県をめざして～

【重点目標】

○ 総合的な犯罪抑止対策の推進

- ・ 人身安全関連事案等への迅速かつ的確な対応
- ・ 高齢者に重点を置いた特殊詐欺・生活経済事犯対策の推進
- ・ 防犯ボランティア等と協働した犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- ・ サイバーセキュリティ対策、サイバー犯罪対策の推進
- ・ 地域警察における事態対処能力の向上及び県民の視点に立った街頭活動の強化
- ・ 少年非行防止・保護総合対策の推進

○ 重要犯罪等の検挙と組織犯罪対策の推進

- ・ 重要犯罪、重要窃盗犯等の検挙活動の推進
- ・ 暴力団対策、薬物銃器対策の推進
- ・ 犯罪のグローバル化対策、犯罪インフラ対策の推進

○ 交通死亡事故抑止に資する総合対策の推進

- ・ 高齢者に重点を置いた交通事故防止対策の推進
- ・ 飲酒・薬物運転等根絶対策の推進
- ・ 安全で快適な交通環境の整備

○ テロの未然防止と緊急事態対策の推進

- ・ テロの未然防止対策の推進
- ・ 緊急事態に迅速かつ的確に対処できる総合的な諸対策の推進
- ・ サミット開催等に向けた警備諸対策の推進

○ 警察活動基盤の充実強化

- ・ 若手警察職員の早期戦力化等人材育成の推進
- ・ 県民の安全に資する広報と犯罪被害者等に対する支援の推進
- ・ ワークライフバランス、女性の活躍に向けた取組の推進

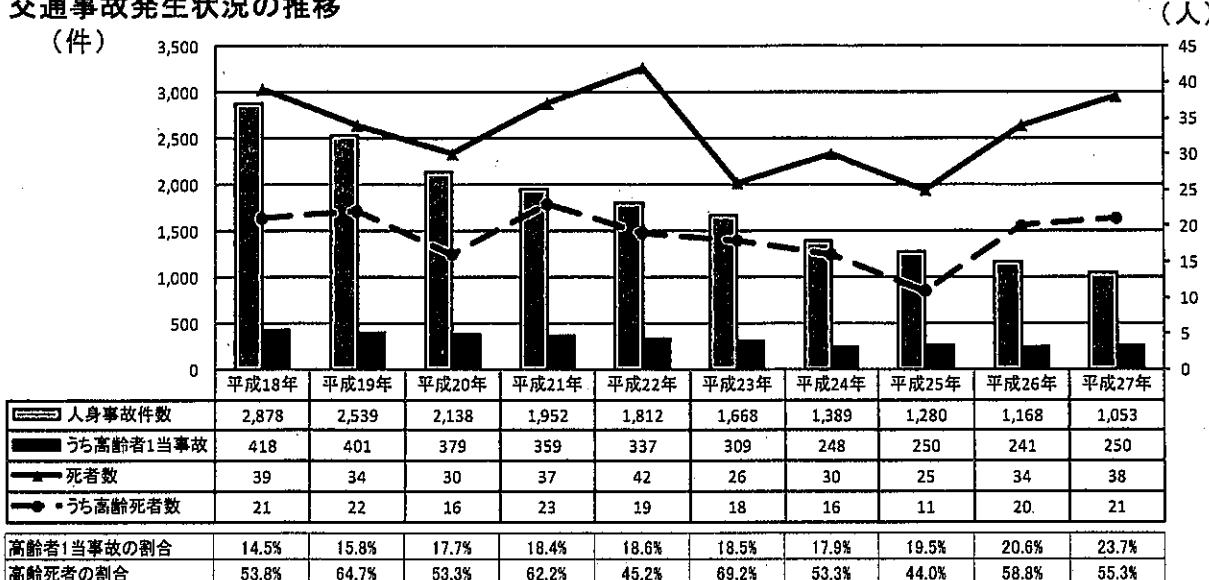
平成27年中の交通事故発生状況等について

平成28年1月21日
警察本部
(交通部交通企画課)

平成27年中の交通事故発生状況等について、下記のとおり報告する。

記

1 交通事故発生状況の推移



- 人身事故件数は11年連続減少したが、高齢者が第1当事者となる割合は増加傾向にある。
- 死者数は増減を繰り返し、平成26年からは増加し高齢死者が50%以上を占めている。

2 交通事故発生状況（前年対比）

(1) 県下の状況

	人身事故件数		死者数	負傷者数
	うち死亡事故			
平成27年	1,053件	34件	38人	1,250人
平成26年	1,168件	31件	34人	1,396人
増減数	-115件	+3件	+4人	-146人
増減率	-9.8%	+9.7%	+11.8%	-10.5%

(2) 全国・管区の死者数

	全国	管区
平成27年	4,117人	311人
平成26年	4,113人	325人
増減数	+4人	-14人
増減率	+0.1%	-4.3%

- 人身事故件数、負傷者数は前年より減少した。○ 全国の死者数は15年ぶりに増加した。
- 死者数は前年より4人増加した。

3 死亡事故の特徴（34件・38人）

- 死者全体に占める高齢者の割合が21人・55.3% (+1人・-3.5P) と高い。
- 歩行中の死者は11人・28.9%で、うち9人・81.8%が高齢者である。
- 死亡事故の第1当事者に占める高齢者の割合が15件・44.1% (+9件・+24.7P) と高く、前年より増加した。
- 高速道・自動車専用道での死者が6人・15.8% (+2人・+4.0P) と前年より増加した。
- 走行車線はみ出しによる事故が18件・52.9% (+6件・+14.2P) と前年より増加した。
- 自動車運転・同乗中の死者が23人・60.5% (+9人・+19.3P) と前年より増加した。
- 複数人死亡事故が3件・7人 (+1件・+2人) と前年より増加した。

※注 () 内の増減は、前年対比

4 飲酒事故発生状況

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
飲酒に伴う人身事故	20	29	16	15	12	17
うち死亡事故	6	0	2	1	0	2
飲酒に伴う物件事故	65	83	66	67	56	49
合計	85	112	82	82	68	66

- 飲酒事故件数は減少し、前年は発生がなかった飲酒死亡事故が2件発生した。